

# 藤島蔵書研究報告会

## 1. 主 旨

日本山岳会越後支部長を、創立以来長年にわたりつとめられた藤島玄（本名、源太郎 1904～1988）。私蔵書のほとんどを、ご遺族から関川村へご寄贈されたのは1990年である。

2010年頃から、日本山岳会越後支部の有志の方々が部分的に閲覧をされていた。

本格的に有志の方々の力で整理をはじめたのは、2014年にすべての蔵書が、関川村の川北ふれあい自然の家（旧川北小学校）の三階の一室に移動されてからである。そして、蔵書の整理をほぼ完了した2015年6月25日には、一般にむけて報告会を開催した。

そして、2017年5月18日に、地元の関川村と日本山岳会越後支部との間で、この蔵書を中心とした活用などについて、協定を締結した。

その後、日本山岳会越後支部、新潟県山岳協会、地元の関川村山の会などの有志の方々により、定期的に、さらなる分類や研究活動がつづけられている。一方、蔵書の存在は広く岳人や愛好家に知られ、見学来館者も多くなっている。

本報告会は、その研究の一端を公開報告して、ご理解・助言をいただき、いっそうの普及紹介をするとともに、さらなる研究をすすめることを目的とする。

2. 日 時            2019年11月21日(木)

3. 会 場 関川村川北ふれあい自然の家3F  
(旧・川北小学校 関川村小見140)

4. 内 容 ①蔵書一般公開 10:00～16:00  
②研究報告会 13:30～16:00

5. 研究報告会

- (1) 藤島玄と関川村 関川村下関住 津野庄衛先生
- (2) 深田久弥と藤島玄 高辻謙輔 (会員)
- (3) 藤島玄の報文と掲載誌 田邊信行 (会員)
- (4) 飯豊連峰集成図のその後 谷中隆明 (会員)
- (5) 藤島玄を支えた女流登山家たち 平田大六 (会員)

6. 主 催 藤島蔵書研究会 (代表 平田大六)

7. 後 援 関川村教育委員会  
日本山岳会越後支部  
新潟県山岳協会